SóP
Sibata Orange Press
シバタ オレンジ プレス ■毎月25日発行 vol.26
特集 食品団地拡張で雇用増へ
「しばた」を知って楽しみ、「新しいしばた」の町をつくる新聞
発行人＝阿部 聡　平成25年11月25日号
発行所／(有)アミックス
〒957-0021　新発田市五十公野 4837-6
tel 090-2733-3568　fax 0254-23-6946

産業振興は福祉の源泉。食品団地拡張で雇用増へ

新発田市には6カ所の工業団地があり、約3千人の雇用を生んでいる。食品（約6ha・11社）、西部（約21ha・33社）、佐々木（約10ha・28社）、藤塚浜（約16ha・11社）、豊浦（約14ha・2社）、金塚（約5ha・2社）。精力的な売り込みを続け、食品・藤塚浜・豊浦・佐々木は完売、西部工業団地も完売となる見込みだ。すると未販売地は金塚の約1haのみ、全体の約2%を残すだけだ。産業振興のために工業用地造成は必須条件。新発田市は今後どのように対応するのか。

食品加工業は雇用力が大きい。この部門を特化・強化して発展を

さらなる産業振興・雇用促進を目指して、新たな工業団地造成の動きが始まった。それは現食品団地の隣、加治川側の約6万haを造成しようというもので、現在基本計画を策定中で、27年度末の完成を目指している。

「できれば食品加工業に特化して誘致したいというのが新発田市のねらいで、食品団地を拡張するのはその延長です。なぜかと言えば、新発田市は農業が盛んで、しかも米だけでなく、アスパラ・越後姫・果樹・パワーリーフなど、優れた園芸作物の種類も多いという、他のまちにはない優位性を持っています。それを活かさない手はありません。食品加工業にとって安全でおいしい地元食材が手に入るのは極めて有利ですし、農家にとっても食品加工業者が買い取ってくれれば経営は安定するわけで、どちらにとっても役に立つ話です。第二にたとえば西部工業団地は33社で約500人の雇用なのに対して、現食品団地は11社で約千人・倍の雇用を生んでいます。つまり、食品加工業は雇用促進能力が非常に高い産業、多くの人に地元新発田で仕事をしていただくためには打ってつけの産業です。市の財政から見れば、固定資産税などの税収を増やすことにもつながります。その税収はもちろん、設備面の優位性もアピールして、なるべく早い時期に販売・操業開始、雇用増大に結びつけたいと思っています」と森政策調整監は開発に意欲を示した。

二階堂市長は食品加工業の振興に力を注ぐ背景を次のように説明している。「産業別出荷額でみると、食品加工業は全国平均は7・8%、比較的高いと言われる新潟県全般では17・8%、そして新発田は30・4%と突出して高い。金額でみると食品団地11社だけで240億円前後、多いときで約250億円、これは新発田市全体の農業粗生産額の234億円よりも多いんですね。つまり、新発田は農業を基盤とした食品加工のまちなんです。これに特化し、さらに生産額を伸ばすことで、農業自体の振興につながりますし、当然雇用も増えるわけです。仕事がなければ定住者も増えません。人口増・子育て支援のためにも、産業振興はどうしてもやらなければなりません。『福祉は天から降ってこない』というのは田中角栄さんの言葉、『産業は福祉の糧（かて）』というのは泉田県知事の言葉、まったくその通りだと思います」。

今後は既存企業の高度化のため行政としての支援策も検討へ

市は、企業誘致を進めるため、食品・工業団地には土地取得に際して助成金や固定資産税相当額の奨励金、特別融資など、各種の優遇措置を手当てし企業誘致を進めている。しかし、食品・工業団地以外にも、新規の企業進出や既存の企業の工場拡大などや高度化を目指している企業もある。

「産業の高度化」とは、企業の規模拡大はさらなる産業振興施策や福祉・教育に回すこともできます」（森康弘政策調整監）。

そのため市では既存の市内および近隣企業のみならず、遠く首都圏や関東・東北の企業にも積極的に誘致を呼びかけている。市の担当部署では森政策調整監を先頭に東京で開かれた企業立地フェアなどに出向いて工業団地の売り込みをしているし、二階堂市長もトップセールス、精力的に企業回りをしている。

「ただ、やみくもに回っても成果は得られません。企業ニーズを正確につかむ必要があります。そのため、金融機関からの情報がとても役立っています。各銀行の東京支店や中小企業基盤機構、商工中金など、あらゆる金融機関との関係を密にして情報収集に努めています。確かな情報をお持ちですから、本当に助かっています」（森政策調整監）。

なお、箱岩の土取場跡地・15haについても団地化の検討に入っているという。

食品加工業の振興は雇用増と同時に農業振興にもつながる

「食品団地は昭和59年にできて今年でもう30年になります。食品加工業にはなくてはならない大きな公共の給排水設備を備えているのが強みで、県内唯一のものです。先程申しましたが、地元農家とのつながりのみならず、経営・技術の継続的変革や新商品開発を含め、企業の付加価値を高めることを言う。

たとえば畜産物の解体から商品化までを目指している㈱新発田パッカーズが新たに創業、来夏頃から出荷を予定している。まさに「6次産業化」である。投資額約30億円、売上額80億円を目指し、雇用は100人を予定している。また、菊水酒造㈱でも大規模な工場改築・新築の工事が行われているようだ。雇用も増やすかもしれない。それらに対しての支援はないのか。

市長の答えは「既存企業の高度化に対する支援は今のところありませんが、今後早急に支援制度を検討・実施し、さらなる雇用の拡大に努めて行かなければならないと考えています。雇用増大は今の子どもたちが新発田で暮らしていくための受け皿になります。先程も述べましたが、新発田市が都市間競争に勝ち抜いて雇用を増やし、人口減に歯止めをかけるためには、財政の許す限り、出来ることはすべてやりたいというのが、私の方針です」と答えた。

さらに「来年度からは教育レベルの向上にも本腰を入れます。15の春を泣かせない、ということです。学力向上は子どもたちの未来の選択肢を広げることに直結する。それは各種統計で明らかです。具体的施策は教育委員会で検討・実行に移されていますが、塚野前教育長の時代から『メディアコントロール』などの試みは先行して始まっていました。また、新発田の教育レベルを引き上げれば、近隣市町村からの人口流入にもつながります。駅前に図書館などの中高生の居場所を造ることも、新発田の教育レベル向上につながるでしょう。さらに、優秀な人材を育てれば、地元企業も採用しやすくなるでしょう。一つひとつの施策は一見バラバラに見えても『新発田の未来の子どもたちのために』というキーワードでつながっているんです」と結んだ。

コラム

新発田は変わり始めた？!

軽トラ市

▼11月9日（土）、新発田のメインストリートは「軽トラ市」でにぎわった。農家の皆さんが採り立ての野菜などを軽トラで販売、10時頃に行ってみると売り切れも出ていたが、米倉の山芋とホクホクの焼き芋を買って大満足▼次回は12月7日（土）午前9時からだ。今度のお目当てはオータムポエムと米倉の「海老芋」だ。別名「京芋」とも呼ばれ、だしで煮て「ぎんあん」をかけるとうまい▼安兵衛♡助太刀隊が企画した「47RAMEN」も面白い。ハリウッド映画「47RONIN」をもじって、市内では14店で15のメニューを提供。しゃれが効いているだけでなく、萬福、和玄、中華美菜香、みやむらなどの本格派ラーメン、辰彌のカレーラーメン、TAICOやのスパ麺ティちょんまげ付など、バラエティに富んだ「麺々」はそれぞれ美味しい。4軒回ると「47RONIN」グッズなどの抽選券がもらえる。12月14日（土）まで▼新作「堀部安兵衛」を披露した11月4日（月・祝）の国本武春浪曲公演も大好評、新潟市から訪れた方は「47RAMEN」の一つ、長江の「塩味KAIラーメン」を食べて「美味しかったし、最近新発田ではいろんなことをやっている。酒の陣にも来たけど、最近新発田は活気が出てきたというか変わり始めましたね」と言ってくれた。確かに動き始めている。

図書館・子育て支援施設などの駅前複合施設、市民参画で進む

8月6日（火）の設計業者選定を受け、市民参加のワークショップ（登録者41名）が8月25日（日）から計4回開催された。ワークショップでは市民の意見を設計業者である佐藤総合計画に伝え、市民の意見を設計に反映させるのが目的だ。意見を反映させた設計素案は建築・図書館・子育て支援・まちづくりなどに精通した専門家・識者による設計審査会（全7回予定、委員13名）に提示、審査された後、改良された新設計素案がワークショップに提案され、再度意見を聞く。その繰り返しで設計案は次第に練り上げられ、市に提案されることになる。その後、市で検討された後、議会に対して基本設計案を提示、審議を仰ぐという手順である。

第1回から4回までのワークショップ・審査会での主な意見を左頁に列挙する。ただし、重複した意見は1回のみの掲載とした。また、これと同時に市では11月30日(土)まで「提案箱」を設置し、広く市民の提案を求めているが、これについては未公開のため、現時点では掲載できない。

ワークショップの意見は専門家による審査会でも審議

ワークショップで出された意見がどのように審査されているか、第3回審査会のやりとりを二つだけ引用して検証する。

① キッチンスタジオは必要ない。既存施設活用で十分だ。再考を。

審査内容／キッチンスタジオが食育コーナーと連動しているのは非常によい。「食とみどりの新発田っ子プラン」があり、すべての幼稚園・保育園で取り組んでいる。子どもたちが計画・栽培・食・残さ・堆肥化まで行っている。本来なら園で収穫したものを調理体験させ、食の大切さを教えたいが、O157などの関係でできない。こどもセンターのある施設にキッチンスタジオを造ってもらうと助かる。／利用者は主婦に限らない。男性・高齢者・高校生やサラリーマン・単身赴任者も対象。駅に近いことは利便性の面で最適だ。／新発田は恵まれた食材があり、食で売って行かなければならない。（地元食材を活用するうえでも）必要だ。／いきいき館での料理教室はキャンセル待ちが出るほどの人気で、さらに充実させなければならない。／観光分野からも必要。たとえば観光客に和菓子作り体験などをしてもらえば、新発田の歴史文化への理解も深まる。ユニークな取り組みで全国に発信できる。／ワークショップでは、キッチンスタジオによって図書館スペースを十分確保できないのではと心配している。開架スペースを大事にしながらキッチンスタジオ設置を進めてもらいたい。

審査会の結論／図書スペースを侵害せずにキッチンスタジオは計画する。併せてしっかりした計画にしてもらいたい。

② 4階のティーンズコーナーを中高生の居場所として1階に移動、「待合いスペース」としての機能を強化してもらいたい。

審査内容／待合室機能強化ということであればティーンズコーナーは1階でいい。学習目的の中高生は4階で。／4階だと電車待ちしているとき、すぐに下りてこられないので1階でいい。学習室は静かに勉強したい人が使えばいい。／図書館としては、1階に書架を配置した場合、管理・セキュリティの問題、系統配置にして効果的なのかなども踏まえて考えてほしい。（設計業者／ICタグを検討中。塩尻は貸出カウンターと自動貸出機の併用）

審査会の結論／ティーンズコーナーは1階でいい（ただし、書架配置の有無等、その具体的な内容については未決）。

＊

たとえば食育の観点からキッチンスタジオの具体的必要性の主張はワークショップでは見られなかったもの。専門家による審査会では自由に意見を述べ合い両論併記とするワークショップとやや趣が異なり、総合的・専門的見地からの判断となり、それぞれの課題に一定の結論を出している。ワークショップ・審査会、それぞれの役割を果たしていると言えるのではないか。

コンセプトは「つなぐ」。図面を見てイメージが具体的に

必要な機能などを提案し合う第1回から数度の意見聴取を経て、第4回ワークショップ・第4回設計審査会で、初めて具体的な基本設計素案（11月4日、コンセプト・パース・平面図など）が提示された。これによって、担当各課やワークショップで出された要望などが反映された計画の全体像が具体的に見えてきた。

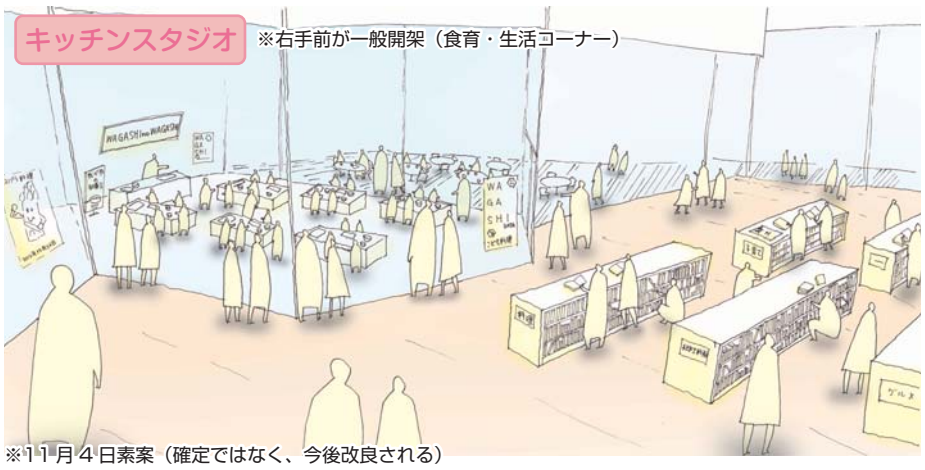
複合施設のコンセプトは「まち・ひと・活動をつなぐ」。機能としては図書館を触媒（しょくばい）とし、子どもセンター、キッチンスタジオ、多目的スペースを融合させる。また、テラスで民間棟と連動させるなど、機能融合を図っている。

デザインは「稲穂」をイメージ、ひし形の米粒を連続させたもの。

建物は4階建てで、1階を待合いスペースと屋根付駐車場、2階を子どもスペースとキッチンスタジオ、3階を一般図書、4階を学習室と多目的室および開架書庫としている。上階へ行くほど静粛になる。

この案はあくまで11月4日時点のもので、ワークショップ・審査会の意見によって、今後より使い勝手よくするために改良されることになる。

※奥が児童開架図書スペース



※右手前が一般開架（食育・生活コーナー）

※11月4日素案（確定ではなく、今後改良される）

蟻塚税務会計事務所	新発田市大栄町 7-1-6 TEL.0254-23-2222	茨木建設㈱	新発田市長畑 284-1 TEL.0254-23-6851
飯豊電設工業㈱	新発田市豊町 2-18-5 TEL.0254-24-2134	篠田労務管理事務所	新発田市新富町 1-5-9 TEL.0254-22-5649
㈱伊藤組	新発田市島潟 1273-1 TEL.0254-22-4176	新発田建設㈱	新発田市富塚 1942 TEL.0254-27-5711
㈱イノウエ	新発田市新栄町 1-3-2 TEL.0254-22-4056	島津印刷㈱	新発田市富塚 1419 TEL.0254-27-2101
㈱岩村組	新発田市大手町 4-3-21 TEL.0254-20-5550	㈱新和組	新発田市米倉 1287 TEL.0254-28-5011
SODデザイン	高橋智志 新発田市新富町 1-1-3 ストライプビル 2 階 TEL.0254-24-5121	大進電業㈱	新発田市佐々木 1895-9 TEL.0254-21-5000
小野寺税務会計事務所	新発田市大栄町 2-7-7 TEL.0254-22-3497	㈱大通	新発田市舟入町 1-12-5 TEL.0254-26-1191
㈱下越道路	新発田市新富町 1-1-5 TEL.0254-23-2296	新潟ファームサービス㈱	新発田市五十公野 4104-1 TEL.0254-20-3828
㈲クサカベモータース	新発田市五十公野 4836 TEL.0254-22-6311	フジマ舗道㈱	新発田市島潟 4197-3 TEL.0254-26-5030
㈱こじまホールディングス	新発田市中央町 3-5-12 TEL.0254-26-3381	扶桑畜産㈲	新発田市米倉字鳥越 4666-1 TEL.0254-28-5136
小林税務会計事務所	新発田市中央町 5-4-27 TEL.0254-22-2705	山田建設㈱	新発田市大友 3856 TEL.0254-25-0700
小柳産業㈱	新発田市八幡新田 416 TEL.0254-22-7010	村上館湯伝	新発田市月岡温泉 230 TEL.0254-32-2231

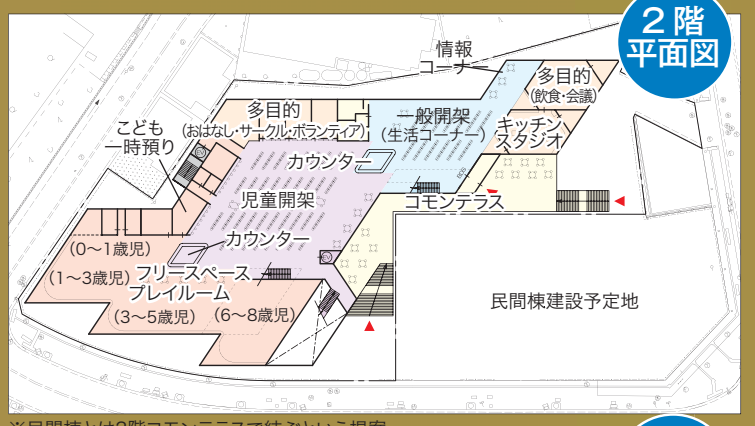
介護老人福祉施設 陽だまり苑	新発田市岡田 1746-1 TEL.0254-20-3800	㈱安田組	新発田市豊町 4 - 3 - 39 TEL. 0254-24-1761
複合型福祉施設 コンフィ陽だまり苑	新発田市諏訪町1-10-38 TEL.0254-24-1111	㈱ワゴードライ	新発田市佐々木 3445 TEL.0254-27-2261

新発田駅前複合施設 基本設計素案

1階 平面図

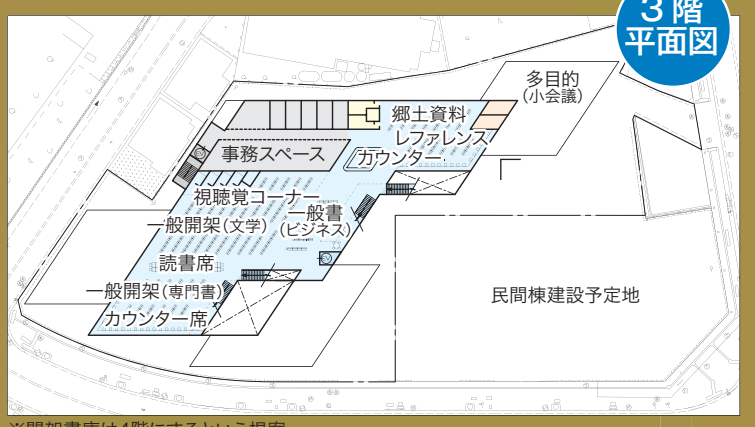
※駐車場はほとんど屋根付となる予定（……部分下）

2階 平面図



※民間棟とは2階コモンテラスで結ぶという提案

3階 平面図



※閉架書庫は4階にするという提案

第１回ワークショップ　８月25日（日）
業者の実績紹介・基本計画全体に対する意見交換など

①駅前ににぎわい施設の必要性は認めるが、図書館は現在の場所がいい。
②ワークショップメンバーは、固定せず希望者が自由に参加できるようにすべき。
③機能優先で使い勝手よく、歳を取っても公共交通などを使って手軽に利用できる施設にする。
④図書館機能だけでなく、観光にも動線で結べるように計画すべき。
⑤諏訪神社など、周辺景観を壊さない、新発田らしい建物にする。
⑥雨風雪の中、電車待ちの高校生たちの快適な居場所とする。
⑦現図書館を歴史書館として整備するとしても、駅前図書館にも新発田の歴史を検索・閲覧できるコーナーを設置する。
⑧民間棟との機能の役割分担をはっきりさせる。
⑨機能だけでなく運営に関するワークショップも行うべき。

第１回審査会　８月28日（水）
業者の実績紹介・審査の進め方等

①設計を進めるにあたり、新発田駅との調整が必要。
②降雪地であることに配慮した建物にすべき（実績紹介では降雪地域の建物がなかったため）。
③「塩尻えんばーく」のように機能が融合した施設になればいい。
④いつデザインが示されるのか。観光面での展開・調整が必要なので早めにスケジュールの提示を願う。
⑤整備基本方針にないメリット・デメリットについての説明を。
⑥審査会では運営のことは審査対象外でよいか。

設計

第２回ワークショップ　10月８日（火）
全体の機能について

①トイレは入りやすく、子どもたちが性犯罪に合わないよう、セキュリティに配慮する。
②出入口を駅側に設け、入口近くにプレイルームを設置してほしい。
③東公園と諏訪神社、飯豊連峰など周辺の景観に配慮する。
④駐車場は多くの駐車台数を確保し、雨風や雪をしのげるものにする。
⑤電車時刻の電光掲示板を設置する。
⑥敷地内にメモリアルツリーを植樹。
⑦行政棟と民間棟は一体的に考える。
⑧「塩尻えんばーく」の視察から「機能融合」が重要。「静」「動」のゾーンを分ける。

第２回審査会　10月９日（水）
全体の機能について

①図書館機能は、ばらばらにせず同じ階にする方がよい。
②キッチンスタジオは、保護者が料理を習えるよう、子ども一時預かりを近くに設置すべきだ。
③城下町の特色を活かした建物にする。
④施設内の動線を考え、案内表示等は最低３箇所はほしい。
⑤ハローワークを設置してはどうか。
⑥雪国であることを考慮した施設・駐車場にしてほしい。
⑦こどもセンターは年齢別のスペースが必要であり、保護者が全体を見渡せるように配置すべきだ。

設計

第３回ワークショップ　10月22日（火）
主要機能配置計画について

①駐車台数はできるだけ多く確保する。
②観光客を意識した機能配置（歴史・観光資料など）とし、民間棟に設置予定の観光案内所と連携する。
③高校生やビジネスの電車待ち利用が多い。ティーンズやビジネス支援の位置づけを再検討する。
④キッチンスタジオの利用対象、利用方法が不明瞭。必要ないのでは。既存施設活用で十分だ。
⑤キッチンスタジオを設置することで図書館利用者の増加が見込める。
⑥３階の図書館機能を充実させるため、閉架図書の位置は４階でよいのではないか。再検討すべき。
⑦一般開架図書を充実する。
⑧４階は景色・採光が良く、静かな空間とする。配置機能の再検討を。
⑨４階を特定の目的を持った人が使うなら、専門的なスペースでよい。

第３回審査会　10月23日（水）
主要機能配置計画について

①ティーンズコーナーは１階でよい。
②閉架書庫を４階に設置することについては、平面図が提示されてから判断する。
③民間棟の観光案内所との連携を重視し、１階に歴史・観光に関するコーナーを設置する方向でよい。
④子どもたちの食育を進める上でも、キッチンスタジオは重要な役割を担うものであり、必要である。

設計

第４回ワークショップ　11月４日（月・祝）
基本設計素案に対して

①コモンテラスや屋外の階段は、冬場でも使いやすいように配慮する。
②セキュリティについて、動線・視線・管理面を確認した上、調整・再検討する。
③子どもたちへの安全性について、詳細を詰める。
④景観・ランニングコストの両面から、ガラス張りにする所と、ガラス張りにしない所を整理する。
⑤ゲート式の駐車場を設置する方針で計画する。
⑥駐車場は１台分のスペースを広くとる。ただし、駐車台数との兼ね合いを考慮し、再検討する。
⑦建物がひし形になっているのは使いにくいのでは。デッドスペースにならないよう、部屋の尖った部分の調整・再検討する。
⑧キッチンスタジオは大人も子どもも使えるように工夫する。また、防災拠点としての機能を持たせる。
⑨ビジネス支援コーナーではパソコンが使えるようにする。

第４回審査会　11月６日（水）
基本設計素案に対して

①全体のコンセプトについて、つなぎの部分を再考してほしい。
②デッドスペースを有効活用できるように、居室の形状を再考すべき。
③こどもセンターにこども用トイレと手洗い場を設置するとよい。衛生面からも必要だ。
④子育て相談室は、プライバシーに配慮して設置するとよい。

設計

Shibata JAZZ story®

SHIBATA JAZZ STORY

SECOND SEASON

14th

2013.12.1 SUN.（日）

【フリーパスチケット（全会場出入自由）取扱い】
各ステージ会場・まちの駅・FM しばた
○前売……¥1,500
○当日……¥2,000（まちの駅にて販売）
○ワンドリンク…¥500
【問い合わせ】
新発田ジャズ物語実行委員会
代表 榎本　090-7818-9184

Timetable
18:00～19:00
●まちの駅（無料）
Rize Up
19:00～21:00
●ニューロード
古沢和良カルテット with Youko
●浪漫館
澁谷知里クインテット＆濱田道子
●アメニティルーム Base Ⅰ
吉川ナオミ＆佐藤文孝カルテット
●SNACK　ワンステップ
Jimacco&his group
●未完成
なお・さいとう
＆ジャズ・オール・スターズ

主催／新発田ジャズ物語実行委員会
後援／新発田市　新発田商工会議所　㈱エフエムしばた
協力写真撮影／㈲サンチャンカメラ高橋写真館

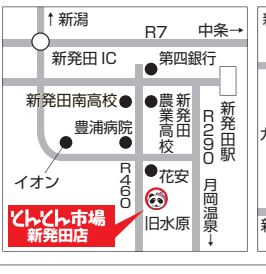
お歳暮フェスタ
新発田店・松崎店 同時開催 9日間開催
11/23（祝・土）から 12/1（日）まで
期間中
一律 送料500円
※当店お買い上げ商品に限ります
※20kg まで
※クール便、離島は別途

ルレクチェ
各種ご贈答化粧箱
ご贈答に最適
豊潤な香りとどろけるような舌触りで人気

9日間限定特売!!
新潟県産 こしいぶき
精米済 正味 9kg 2,680円
玄米 30kg 8,000円
新潟県産 こしひかり
精米済 正味 9kg 2,980円
玄米 30kg 8,900円

日替り特売
白菜・えのき・ネギ・みかん・まいたけ・人参などがお買い得!!

農家の直売所
とんとん市場®
●新発田店　9:00～18:00
新発田市荒町1480
☎0254-20-2229
●松崎店　9:00～19:00
新潟市東区新松崎1-6-14
☎025-274-2229



小学生の学力は高いレベルに達するも中学生になると全国平均に届かない

小・中学生の学力を測る調査として「NRT（全国標準学力調査、小学校は国語・算数、中学校は国・社・数・理・英）」と「全国学力・学習状況調査（小6国語・算数、中3国語・数学）」がある。この夏25年度の調査結果がまとまった。結果を見ると小学校ではもともと高い傾向にあった学力がさらに伸び、中学校では平均値をやや下回ったまま横這いの状況が続いている。しかしながら、学力が伸びている中学校もあり、学校間格差が大きいという問題も浮かび上がった。

「NRT」では、25年度の新発田市の小学校の偏差値平均で最高約55、中学校では1年はまだ高いのだが、2・3年では平均値50をやや下回る数字で推移している。

「全国学力・学習状況調査」では、小学校では国語も算数も全国平均よりも約2～5ポイント、国語A（基礎力）については5ポイント以上高い。新潟県全体でも小学校では、国語A・国語B、算数A・算数Bすべてで県平均を上回っている。学校によっては全国1位の秋田県の平均を上回る学校も出てきた。偏差値で平均より5ポイント以上も高いということは習熟すべき学習内容に対してそれぞれの学年で非常に高いレベルに達しているということだ。それが中学2・3年になると全国平均・県平均値を下回る結果となるのである。

まず学力の現状を具体的に分析、学力向上対策を全教職員で共有

新発田市では学力向上を目指し、平成23・24年度と学習指導改善委員会を設置、授業改善・小中連携を進めてきた。その中の学力実態調査部会で「NRT」などの結果を分析、全体的な傾向、学校・学年ごとの問題点を抽出し、焦点化した。

その結果を受け、学力向上対策部会では小中それぞれの学年で具体的な授業改善の対策を立てた。たとえば小学校の国語では「記述による回答を求める問題」、算数では「応用力を問う問題」に弱点があるとの分析を受け、B（活用）問題対策として「時間制限されたなかで長文を読みこなす学習活動」など6つの改善対策を提言。中学校ではいくつかの課題はあるが、対策として「粘り強く問題を最後まで解くという指導場面を計画的に取り入れる」など6つの改善策を提言している。学校教育課の天井課長補佐は「大切なのは単なる提言で終わらせず、全教職員共通の理解とし、各校の実態に応じた具体的な対策を打ち出し、互いに研修を重ねながら日々の授業で実践していくこと、実践したことは必ず検証し次の授業改善に生かすこと」と強調した。

小中連携で学力向上を目指す。中学校区ごとに実情に合った対策実施

新発田市の学習指導改善委員会には小中連携推進部会もある。市内10中学校区とその学区内にある小学校を連携、9年間一貫した学習指導を進めようというものだ。小中チグハグな指導では効果的な学力向上は見込めない。それを改善しようというのである。

提言は二つ。一つは家庭学習を習慣化し、時間(量)・内容(質)を高めようというもの。学校ごとに取組は異なるが、たとえば「小中合同家庭学習強調週間」と称し、年4回の中学校のテスト期間中、小学校では学年×10分の学習時間を設定、家庭学習カードに記録する。これは「期間限定なので頑張れる」との保護者の声が届いている。また、以前紹介した「メディアコントロール日の設定」と称し、家族でテレビ・ゲーム・パソコンをしない日を設定、これにより「学習時間が伸びた児童・生徒が増えてきた」という成果が出ている。

もう一つの提案は、「聴く」「書く」「話す」という表現力（コミュニケーション能力）を伸ばすために、学年別に授業実践プランを策定、授業で実践することを求めている。たとえば「聴く力」を伸ばすためには、小1・2「話し相手を見る」「最後まで聴く」、小3・4「話に反応する」「分からないことは質問する」、小5～中1「話の論理的構成に注意する」、中2・3「自分の表現に生かせるようにする」など具体的だ。注目すべきは小1～中3まで、統一した目標と対策を設定、学年を追って一貫したプランとしていること。さらに小5～中1にまたがって同じ目標と対策を共有していることだ。

これらの取組により、小学校では確実に学力は伸びている。また、チームティーチングと言って、複数の教師が授業にあたるなど、学校によって独自の取組が行われている例もある。教師の仕事量が年々増加する中、自発的に行われていることは称賛に値する。

学力向上に欠かせないのは授業改善と家庭学習の習慣化

中学校で学力が平均以下である原因については、部活などもあり「家庭学習の時間が短い」ことが要因の一つであるが、教育委員会では小学校で成功しつつある学習習慣や授業改善を、これから中学校にも広げていこうとしている。

具体的には、学習指導改善委員会の提案を実践に生かすために教師向けには「新発田市学力向上の取組」を配布、弱点を克服するために「B問題対策事例集」を作成、これにより教師が実際にどう指導すればよいかが分かる。中学校教師による小学校の授業参観・研修により、小学校での良い習慣を中学校の授業に取り入れようという動きもある。学力向上のためには何といっても「授業改善」が第一なのだ。今後、「授業改善」については、市教育委員会が市内全小中学校に「計画訪問」を行い、市指導主事から授業改善の指導を継続・強化していくという。

もう一つ欠かせないのが「家庭学習の習慣化」。家庭学習時間と学力はほぼ正比例するのだという。秋田は学力が高いことが知られているが、別に特別なことはやっていない。規則正しい生活、その時間ごとに目標をはっきりさせた授業、家庭学習の習慣化ができているのである。家庭学習の習慣化を進めるために様々な取組をしていることは前述した通りで、保護者に周知するためのリーフレットも作成、配布した。この中で、課題・授業改善ポイントを説明したうえ、保護者には「家庭学習ができる環境の整備」「やればできるという気持ちを育てるため、ほめて励ます」「日常の過ごし方・将来の希望などを親子で話し合う」「学校・子どもの様子に関心を持つ」など、4項目の協力を求めている。

最後に学校教育課の長谷川課長補佐は「学力向上のためには、楽しい授業・有意義な授業をする必要があります。そのために温かく明るく仲の良い学級であることが大切。学習指導と生徒指導は教育の両輪で私たち教師が努力するのは当然なのですが、子どもたちが楽しく学校へ来られるように、保護者の皆さんも子どもたちをよく見守っていただきたい」とお願いした。

SOP
イチオシの味

7

御料理　ふぢしん

実家で寛ぐように。ご飯とお酒と会話が楽しいお店

「素材が一番」。そう言う主の店だからメニューに奇をてらったものはない。だが、その大切な素材を十分に生かす腕と経験は確かなもの。笑顔でトークを続けながらも包丁さばきは素早く正確だ。

人気の一品は博多もつ鍋。丁寧に下処理されたモツは全く臭みがなく噛めばほろりととけていく。刺身は主のめがねにかなった新鮮な魚をひと手間かけて提供するから本当の魚の美味しさを味わうことができる。

常連さん同士が、主と客が自然に打ち解け合う店の雰囲気も魅力のひとつで、TV ドラマ「金八先生ファイナル」のロケの際には、主人公の武田鉄也が通い詰めたという話にも納得。夜だけの店だが、バラエティに富んだ馴染のメニューを囲んで家族揃ってほのぼのと忘年会などしたくなる。

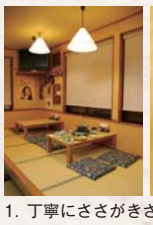
6

5

4

御料理　ふぢしん
☎0254-22-9868
住／新発田市豊町 2-2-15
営／ 17:00～22:00
休／火曜　収／ 50 席
P／ 16 台

1



2

1. 丁寧にささがきされたゴボウやキャベツと野菜たっぷりの「博多もつ鍋」（1,200 円）。スープはあっさりまろやかで〆のラーメンやおじやに合いそう
2.「越後もち豚とんかつ」（700 円）は縦にしても立ちそうなほど分厚い。柔らかくさっぱりした肉なのでペロリと食べられる　3. この日のお通しはサバの味噌煮（手前）。刺身盛合せ（1,200 円・右）や常連さん提案のアボカドとたっぷりなマグロのサラダ「マキちゃんスペシャル」（700 円）。貝柱のダシが効いたのっぺ（500 円）は常連さんが作るのを待っているとか　4. ただいま花嫁募集中！ こちらで働いて 6 年の藤倉久典さんは柴犬をこよなく愛するイケダン　5. アットホームな居酒屋はまずカウンターから埋まっていく　6. 忘新年会にピッタリな宴会プランは、2,000 円（5 品）から。5,000 円なら酒 2,500 円＋料理 2,500 円または料理 7 品 3,000 円＋酒 2,000 円で満足度大。その他も予算に応じてどうぞ！　7. 主の藤倉新介さんの人柄と料理の腕前、確かな舌が多くの人を引き付ける

3

読者モニタープレゼント
お料理ふぢしんお食事券（1,000円分）
本紙感想・ご意見、住所・氏名・電話番号を明記の上、表紙左上の住所宛までハガキにてご応募下さい。
抽選で 10 名様にお食事券を差し上げます。
※平成25年12月16日（月）必着